



# 浅野氏 広島城入城400年

## information

### ご挨拶

会報誌の発行にあたって 深山英樹(高12回) ..... 1

### 支部活動報告

関東支部 稲田英一郎(高49回) ..... 1

近畿支部 谷村典俊(高30回) ..... 2

九修会 伊古野友信(高38回) ..... 3

東部修道会 三島敦宏(高45回) ..... 3

江能修友会 胡子雅信(高41回) ..... 4

修道医会 松本正俊(高42回) ..... 5

広島修道歯科医会 毛利雅哉(高31回) ..... 6

広島市修道会 木村隆之(高59回) ..... 6

### 同期会報告

修道高校四期会 総会・懇親会実施報告

上野広三(高4回) ..... 7

第40回 修道中学3年6組クラス会報告 浅木稔之(高9回) ..... 7

卒業61周年傘寿記念同期会修道十日会 池本 章(高10回) ..... 7

かけがえのない宝 修道一一会 久保田喜之(高11回) ..... 8

平成31年度修道12回同期会のご報告 増本光雄(高12回) ..... 8

1956年卒『修道中学6組会』同窓会の報告

増本光雄(高12回) ..... 9

高校15回卒・暑気払い&ピアパーティ

~後期高齢者年次突入年次、でも元気に集う~ 三宅恭次(高15回) ..... 10

高校22回同期会(修橙会)の近況について 島村 誠(高22回) ..... 10

25回卒力一覧観戦同期会 青井雄次(高25回) ..... 11

29期(白バツチ)還暦記念同期会を開催 三浦靖彦(高29回) ..... 11

第32回修寿会総会・懇親会報告 田中佳樹 ..... 12

### 修道学園同窓会連合会・修道学園(中・高)同窓会

事業報告並びに収支決算、収支予算 ..... 13

### ご寄附のお願い

17

### 母校ニュース

第1回藝州頂上決戦「修国戦」開催報告 ..... 18

### 事務局だより

写真・資料提供のお願い ..... 19

住所変更手続きのお願い ..... 19

会員名簿第37号の発行について ..... 19

# 支部活動報告

## 関東支部総会報告

稻田 英一郎（高49回）

令和になつて最初の関東同窓会が、7月8日(月)に東京ドームホテルの天空の間に、約270名の参加者で開催されました。

福井さん（24期生）の司会で始まつた北村さん（39期生）の講演会「クラウドとAIを用いた医療支援～医療の民主化に向けて」は、多くの修道諸先輩方の関心を集めました。広島県が、北海道に次いで、全国で2番目に無医師の地域が多いという社会問題と将来予想される画像診断医の不足という2つの問題をクラウドとAIを用いて、解決されようとしている北村さんのご努力が伝わつきました。北村さんのクラウドとAIを用いた遠隔画像診断による医療改革は、医師不足の地域の大きな支

援になるだけでなく、現在、休職・海外留学中や退職された医師の活躍の場も提供されるという医師の働き方改革ももららしています。また、福島県の南相馬市では、医師が不足しており、1人しか医師がないような診療所に対しても、クラウドとAIで医療支援できる

いるのを感じました。北村さんの所には、新たな修道生も加入されたとのことで、今後のご活躍が期待されます。

講演終了後、宴会会場では、関東支部副会長の赤木さん（24期生）による開会の挨拶があり、小島さん（63期生）のバイオリンと大学生の若尾さん（69期生）のピアノによる演奏が始まりました。1700年代にイタリアで作られ、何人かのバイオリニストに弾き継がれて

# ご挨拶

## 第85号同窓会誌の発行にあたって



修道学園(中・高)同窓会  
会長 深山 英樹(高12回)

同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。この度の同窓会会報誌第85号の発行にあたりましては、各方面より多大のご協力を賜り無事発行の運びとなりました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

この会報誌が同窓会と同窓生の、また、同窓生同士の情報交換・情報発信の一助となれば幸いです。

さて、今年は浅野氏が広島城に入城して400年の節目を迎えます。それを記念して浅野藩の藩校を起源とする我が修道と、浅野家の家紋を校章にあしらい、浅野家の菩提寺を校名とする国泰寺による、芸州頂上決戦「修國戦」と銘打った対抗戦が始まりました。今年は両校で10競技が行われ、結果は修道の9勝という圧勝に終わりました。勝利したことと共に、広島の新たな伝統の第一歩が刻まれたことを同窓生として大いに誇りに思います。

今後も、修道学園(中・高)同窓会は母校の発展に寄与すべく、さらに活動を充実して参りたいと決意を新たにいたします。会員の皆様には、変わらぬご支援を賜りますよう、宜しくお願ひいたします。



# 支部活動報告



きたというバイオリンの音色に魅せられ、演奏中、会場は静まりかえっていました。演奏終了後、場内から大喝采がわき、司会の福井さんから、「我々の時代には考えられなかつた、上品な修道生による素晴らしい演奏でした。」といふコメントに、場内がどつと沸きました。こうして、関東支部同窓会は、盛況のうちに幕を閉じました。最後に、参加者全員に、ゴボウ茶のお土産も配られました。

## 2018年度同窓会 近畿支部の『集い』 開催報告

近畿支部事務局 谷村 典俊（高30回）

クラウドとAIを用いた医療支援  
～医療の民主化に向けて～

株式会社エムネス  
代表取締役  
北村 直幸（高39回）

2018年12月2日（日曜日）、大阪新阪急ホテル（大阪市北区芝田）において、「2018年度近畿支部の『集い』」を開催いたしました。

広島から田原俊典校長、深山英樹本部同窓会会长、関東から野崎敬一幹事長（関東支部）をお迎えし、御来賓3名他・会員111名、計115名の参加者でした。

湯谷孝夫さん（25回）の司会進行で、午前11時より、有馬昌宏さん（24回、近畿支部副代表幹事）（兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授）の講演「自然災害から、命と財産を守るために」でスタートしました。講演は、6・18大阪北部地震9・4台風21号と近畿



吳線 通学の方々  
に壇上で思い出を  
話していただきました。  
センター新会長有馬さん

その後、総会に移り、近畿支部会長の齋本隆司さん（17回）の開会挨拶の後、前年度の会計報告が、代表幹事・会計の林治令さん（19回）より、また会計監査報告が監査の吉田幸弘さん（15回）からそれぞれ付議され、各議案および報告事項とも全会一致にて承認され、総会は滞りなく終了しました。

引き続いて、田原校長・深山同窓会

会長（12回）・野崎幹事長（19回）とご来賓各位に御挨拶いただきました。田原校長からは、7月西日本豪雨時での7回生同窓会実施、7月9日スクールバントホンやパソコンを使った『ハザードチェック』の実演を行い、大変わかりやすく実用的で防災準備をより強く意識させたものでした。

その後、総会に移り、近畿支部会長の齋本隆司さん（17回）の開会挨拶の後、前年度の会計報告が、代表幹事・会計の林治令さん（19回）より、また会計監査報告が監査の吉田幸弘さん（15回）からそれぞれ付議され、各議案および報告事項とも全会一致にて承認され、総会は滞りなく終了しました。

山会長からは、来年2019年が、浅野長晟（ながあきら）公廣島入城400年にあたり、今年6月に、修道における防災対策（垂直避難）など近況をお聞かせいただきました。深

地区に大きな災害があつたこともあり、災害の誘因→素因と防災への取り組み準備についてお話をいただき、また、有馬昌宏研究室が開発したスマートホンやパソコンを使った『ハザードチェック』の実演を行い、大変わかりやすく実用的で防災準備をより強く意識させたものでした。

その後、総会に移り、近畿支部会長の齋本隆司さん（17回）の開会挨拶の後、前年度の会計報告が、代表幹事・会計の林治令さん（19回）より、また会計監査報告が監査の吉田幸弘さん（15回）からそれぞれ付議され、各議案および報告事項とも全会一致にて承認され、総会は滞りなく終了しました。

山会長からは、来年2019年が、浅野長晟（ながあきら）公廣島入城400年にあたり、今年6月に、修道における防災対策（垂直避難）など近況をお聞かせいただきました。深

# 支部活動報告

ただき　また、OBとして母校への寄付システム整備などご案内いただきました。野崎幹事長からは、早稲田大学の事例から、関西地区に進学した現役大學生（OB一年生）との接し方などアドバイスをいただきました。

懇親会は、参加者中最高峰の今村昭夫さん（旧中36回　御年90歳）に乾杯の御発声をいただき、挨拶のなかで、昭和20年3月の卒業で、7月の呉焼夷弾空襲、8月原爆投下で、今回豪雨災害のあつた天応や小屋浦地区が無傷でお世話になつたことなどお話をあり広島への愛着を感じるものでした、その後、学年順に14テーブルにわかれ、和気あいあいにぎやかな宴会となりました。

また、今年は4年ぶりに、副島雅之さん（29回）マジックショー（アシスタント付）が復活し、毎度おなじみになりました。副代表幹事の近藤達夫さん（29回）のソロアカペラとともに宴席に花を添えていただきました。

昨年から実施している近畿での会員相互の生活情報交換の場としての、お医者さんに、壇上に上がつていただき各人の専門分野、活動地域等の情報を宣伝も交えて発表や、今年は、呉線沿線からの通学者や居住者に壇上に上がり、近況などを情報交換を行いました。

終盤に、近藤達夫さん（29回）のリードと常任理事の世良朋孝さん（35回）のエールで、全員が肩を組みながらの校歌斉唱となりました。

最後に、副会長の結城義一さん（17

回）による閉会挨拶と、参加者で今村さんの次にご高齢である眞田多美藏さん（高校5回）の万歳三唱で幕を閉じ、次回2019年12月1日（日）の再会を誓いました。

ご協力いただきました関係各位、そして参加者の皆様に、改めて御礼を申し上げます。

# 支部活動報告



さて対戦カードは、因縁の対決ともいえるカープ対ソフトバンク戦。

カープはセ・リーグ第1位の好成績のなか交流戦に突入しましたが、戦績は振るわず。

しかしながら、何としても昨年の日本シリーズの雪辱を晴らすべく、ソフトバンクを打ち破つてほしいものです。

美味しい料理とお酒に舌鼓を打つなか、試合が始まりました。

ヒットを許すもホームベースは踏ませない、点を取られたら取り返す、という強い気迫と緊張感が感じられる素晴らしい試合で、応援にも熱が入ります。

主砲のホームランや、満塁からのタイムリーなど、見事カープが勝利。見どころ満載の勝ち試合の余韻ひとり、大満足で帰路につきました。

さてもう一つは、毎年開催の総会のご案内です。

本年は令和元年10月26日、ふなまちペイホール（広島県福山市船町4-1）にて、総会を開催します。

この総会には、最近では私の恩師である田原校長先生にもご出席いただき

ます。

ております。

また政財界や様々な業界で活躍する卒業生だけでなく、現役修道生の保護者会（修道33地区）のご父兄にもご参加いただいており、世代や業種を越えた交流があるのも東部修道会の懐の深さです。

かく言う私も、転勤を機に福山に暮らし、8年前より東部修道会の一員に加えていただきました。

私のように転勤で広島県東部にお住まいの卒業生、しばらく総会にご出席いただいている方でも、お気軽に総会にご参加くださいませ。

今後もさらに東部修道会が活気にあふれ、東部地区から優秀な学生を修道へ送り出す一助になれば幸いに存じます。

江田島市は広島湾の真ん中に位置する、「ザリガニ」の形をした島です。牡蠣の産地として、平成29年の統計では11年ぶりに生産量全国1位に返り咲きました。また、オリーブの島として少しずつですが認知度が高まっております。今回は大柿町での開催ということことで、広島方面からは宇品港から小用港まで高速船で20分、送迎バスにより会場までは約20分のドライブです。港からバスで会場までの道すがら島の風景を楽しんでいただけたのではないですか。

このたびは修道学園（中・高）同窓会から3年ぶりに深山英樹会長、そして高校から上田教頭がご出席くださいました。教頭先生には総会の審議後に修道高の大学進学状況などの近況報告をしていただきました。また、深山会長には懇親会において祝辞をいただきました。

## 第25回 江能修友会総会

胡子 雅信（高41回）

平成7年7月7日に発足した江田島市（江田島・能美島）出身および関係者を会員とする江能修友会も25年目に入ります。今年は久しぶりに大柿町にある割烹大学において総会および懇親会が開催されました。

初めて参加いただいた方も「修道の同窓」ということで共通の話題もあり、盛り上がりました。高校2回から54回まで幅広い年代層が集う支部も珍しいのではないかでしょうか。

最後は恒例の肩組みながらの校歌を大合唱して来年会う日を約束して散会しました。

した。「島の病院おおたに」の大谷宏明理事長（高10）が自費出版された本を出席者の皆さんにサイン入りで配られ、男子校ならではのトーク内容で会場は大いに盛り上りました。

楽しいひと時もあつという間に過ぎ、

合唱して来年会う日を約束して散会しました。



令和元年6月30日(日) 於 割烹大学

# 支部活動報告

## 修道医会和年会(第63回) 総会、懇親会 報告

修道医会事務局長 松本 正俊(高42回)

修道医会は修道学園を卒業し、主として広島県内で医師として活躍している方々の集まりであり、会員数は現在1,010名です。昭和31年7月1日に発足して以降、毎年1回の総会、ゴルフ大会、家族会(野球観戦)等を催しています。平成20年から学生部会をつくり(現在会員数74名)、広島大学医学部の在学生のみならず、他大学医学部の在学生にもよびかけて部会としての活動を行っています。

今年度の総会は、令和元年7月27日(土)、ANAクラウンプラザホテル広島を会場に開催しました。午後4時30分より評議員会、午後5時からの総会において、平成30年度の事業報告や決算報告に加えて、令和元年度の事業計画や予算案が担当幹事より提示され、いずれも原案通り承認されました。第21回学術奨励賞は高校56回卒の山根吉貴先生(広島大学病院心臓血管外科)が、

"Early- and mid-term aortic remodelling after the frozen elephant trunk technique for retrograde type A acute aortic dissection using the new Japanese J Graft open stent graft." の論文業績で受賞されました。第19回社会功労賞は井内康輝先生(高校19回卒)がモンゴルにおける石綿曝露関連疾患およびその他塵肺症の早期発見システムの構築等の功績で受賞、第10回文化功労賞は藤

本吉範先生(高校23回卒)が国内外での長きにわたる音楽活動のご功績で受賞されました。役員改選では、第22代会長に副会長の大段秀樹先生(高校33回卒)が承認され、事務局長には松本正俊(高校42回卒)が承認されました。またそれに伴い事務局が広島大学大学院医系大学研究科消化器・移植外科学から広島大学大学院医系科学研究科地域医療システムに移転することになりました。

次いで午後5時半からの特別講演(i)では、秋田大学大学院医学系研究科内分泌・代謝・老年内科学教授の山田祐一郎先生(高校31回卒)に、「インクレチン基礎研究から臨床への展開」と題した講演を拝聴し、特別講演(ii)では、久留米大学外科学講座肝胆脾外科部門教授の奥田康司先生(高校26回卒)に、「肝癌治療—外科の視点から—」と題した講演を拝聴しました。

午後7時からは会場を移して懇親会を開きました。佐藤修治会長(高校26回卒)のご挨拶に引き続き、ご来賓の林正夫修道学園理事長、伊藤學人修道学園同窓会副会長よりご挨拶を頂きました。上田道浩修道高校教頭からは学園の現状を伺いました。さらに前述の3つの賞の表彰と受賞者の謝辞が続き、土肥雪彦先生(高校6回卒)の発声で乾杯して懇談に移りました。引き続き第10回文化功労賞を受賞された藤本吉範先生、丸子理生様、およびヴァイオリニストの後藤明子様からなるユニット「ジョイ・丸」によるビートルズの曲を中心とした生演奏がありました。就任ご挨拶では、令和元年4月1日に広島大学大学院医系

科学研究科長並びに広島大学副学長に就任された大段秀樹先生および8月1日に広島大学大学院医系科学研究科外科学教授に就任される高橋信也先生(高校44回卒)のご挨拶がありました。学生部会からは4名が参加し、学生部会部会長にご挨拶をして頂きました。そして佐藤修治前会長、大段秀樹新会長よりご退任。ご就任のご挨拶があり、新事務局長の松本正俊も就任ご挨拶をさせていただきました。最後は梶川博先生(高校9回)の万歳三唱と宮本勝也副会長(高校30回)の閉会の辞、そして恒例の全員肩を組んでの校歌斉唱で盛会裏に会を終えました。

今回の参加者は91名ありました。今年もとの会により修道健児の心意気を示すとともに、今後の各分野での個々の活躍と修道同窓生としての連携を確認した次第です。



# 支部活動報告



第55回 広島修道歯科医会総会 H30.11.17 於 ANAクラウンプラザホテル広島

## 第55回 広島修道歯科医会総会

平成30年11月17日(土)午後4時より「ANAクラウンプラザホテル広島」において、第55回修道歯科医会総会が開催された。

毛利 雅哉(高31回)

総会は久保康治専務理事(高37回)の司会進行で行われ、まず、椿田直也会長(高24回)より出席した会員に向かっての挨拶があった。引き続き、各部会の報告等が行われた。

その中で椿田会長より、会の活動を会員に広く知つてもらい、また知らせることの義務があるので、ここ数年滞っている会誌を早急に発行するよう要請があつた。

総会に続き午後4時30分より講演会が行われた。今年度は講師に弁護士の山本英雄氏(高31回)にお越しいただき、「歯科にまつわる法律問題について」という演題で講演をしていただいだ。山本弁護士は広島県歯科医師会の顧問弁護士であり、日々いろいろな相談を受け、また代理人として紛争解決のための活動を行なつて。今回はいくつかの事例を紹介していただき、日常の診療においてトラブルを起こさないためには何が必要なのかについてご教示いただいた。他人事とは思えない内容も多く、明日からの診療に生かすべく会員一同興味深く拝聴した。

記念写真の撮影を挟んで、懇親会が午後6時より行われた。田原俊典校長、林正夫県議会議員にご来賓としてお越しいただき、田原校長からは母校の現況についてお話を聞いていただいた。同じ修道の同窓として和気藹々とした時間を過ごし、最後に一同輪になつて恒例の校歌斉唱でお開きとなつた。

## 広島市修道会 活動報告

広島市修道会会計 木村 隆之(高59回)

広島市修道会は、広島市職員のうち、修道中学・高等学校、修道大学の卒業生約450名で構成しており、同様に卒業生の市議会議員の先生方にも顧問として入会していただいています。

年に一回実施しております総会及び懇親会は、市役所の中でも歴史の長い同窓会として続いているところです。昨

年度は、豪雨災害の復旧への対応に会員一同全力で取り組んでいたため、一時開催を見送つておりましたが、関係者のご協力と、会員の熱い思いもあり、平成31年1月22日に広島市文化交流会館にて開催することができました。例

年とは異なる開催時期にも関わらず、来賓として修道中学・高等学校より田原校長先生、修道大学より三上学長にご臨席を賜り、顧問である市議会議員8名を合わせて、前年を大幅に上回る総勢71名の参加がありました。

総会では、平成29年度の会計・監査報告ののち、人事異動に伴う役員の変更等についての議題審議があり、満場一致で承認されました。

続く懇親会の部では、田原校長、三上学長に学園の近況も交えたご挨拶をいただきました。会員の多くは、卒業後に学園について触れる機会がほとんどないため、中学・高校・大学ともに今もなお発展し続けている近況を聞くことができ、在学中の思い出に浸るとともに、

大変誇らしい気持ちでいっぱいになりました。公私ともご多忙の中ご出席を頂き、心温まるご挨拶をいただきました。田原校長、三上学長のお一方には、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

また、新たな取組として、会員からのPRタイムを設け、水道局からは、広島市水道創設120周年に関するPRを、経済観光局からは「チームラボ 広島城 光の祭」のPRを行いました。

さらに、会員が毎年楽しみにしている、大ビンゴ大会では、「紅ずわいがに特盛1kg」や有名銘柄の日本酒などの豪華景品を前にしながらも、当たった豪華景品を大学出身の若い女性に譲る会員が続出するなど、持ち前の修道生らしさ?を發揮し大いに盛り上りました。

また、今年度は、初の試みとして会員相互の親睦をさらに深めるため、ボーリング大会を実施いたします。さらに、今年度の総会は11月に開催を予定しておりますが、こちらの模様については、また次の機会にお知らせしたいと思います。

昨今は、市役所内でも個人情報の取り扱いについてはデリケートな問題になってしまい、新規メンバーの勧誘がなかなか難しい状況にあります。しかしながら、市役所という大所帯の中で、同窓の先輩後輩が一堂に会し話をする機会は貴重であるため、今後とも会員が楽しめるような様々な企画にチャレンジし、若手会員を増やすとともに、会を発展させるよう努めたいと考えています。

同期会報告

修道高校四期会  
総会・懇親会実施報告

上野 広二(高4回)

今年5月より年号が令和にかわり、氣分一新して、第47回四期会総会、及び懇親会を開催しました。

今年は関東方面からの出席者がなく、15名の出席でした。

第47回 四期会総会

大島喪一 河野富士雄 三吉 大下 明敏  
伊藤 稔 中村 富洋 信  
合原 豊 行友健一郎  
土井 寛  
黒川 宽  
上野 浩  
木下 広三  
三郎  
竹中 陽一  
大巳  
三浦 正毅  
高明

(2019)令和元年6月13日(木)  
12時～14時

母校に近い料亭 久里川にて  
出席者15名 欠席回答者16名



7

開催の発表があり、来年も会う事を約束しました。

開くことが出来ました。  
乾杯。懇親会に移り、  
欠席者の近況報告等があ  
りました。さらに来年は  
6月11日㈭この場所で

に黙祷、近年の物故者報告。続いて修国戦争を含めた母校の最近の状況を

見方面からの出席者がなく、15名の出席でした。

今年5月より年号が令和にかわり、  
氣分一新して、第47回四期会総会、及び  
懇親会を開催しました。

趣味を超えた達人の域に達した素晴らしいものでした。



い歌い 手叩  
采でした。  
最後は恒例  
になつて いる肩  
を組んでの校  
歌大合唱。万  
歳三唱してお  
開きとなりま  
した。

次には、新入生の時、最上級生による応援歌の熱血指導を受けたこと。また、早飯を食べた事が見つかり罰として運動場を何週か走らされた者がいました事も思い出しました。

グランドには多くの思い出があります。昼休みのグランドは全校生で溢れている中で、「草野球」ならぬ「人混み野球」です。テニスボールと長い棒切れをバットにしてクラスの仲間と一緒に遊んだこと。

さて、後期高齢者にならぬ今、テストは血液検査の「↑」「↓」ではないでしょうか。マイペースの健康管理は思うようにはいかず、「喜」憂しています。

丁度中間テスト中だったせいか校内がシーンと静まつており、その静けさは今も昔も変わっていません。

## 第40回 修道中学3年 6組クラス会報告

浅木 稔之(高9回)



事務局があり秋井事務局長の整理データでは、入学時の60名のうち他界者13名、連絡先不明者11名、生存確認

昭和26年4月に一年生として入学し、三年間組替えも担任の新見剛先生も変更がなく6組のままでした。中学校卒業から25年過ぎた昭和54年に第1回クラス会を開催し、昭和、平成、令和と三代にわたり、今年は第40回となりました。

生存者はついに平均寿命(81歳)をクリアーし次の余命人生にさしかかりました。

者36名、となつており、遠隔地で出席困難、他用務、闘病中の方々を除く13名が令和元年7月27日(土)に広島市中区の広島国際ホテルへ集合し『第40回修

# 卒業61周年 卒寿記念同期会 修道十日会

池本 章(高10回)

われわれ修道十日会メンバーは浅野  
氏入城400年当たる記念の今年、饒  
津神社に4月3日11時に集合した。昇  
殿参拝をいたし神主さんより傘寿の祝  
詞奏上、赤毛君の代表玉串奉奠、大角  
君の発声で校歌を奉納した。われわれ  
の時は卒業アルバムではなく饒津神社で  
撮つた卒業写真(420名)一枚のみで、  
その思い出をかみしめ同じ場所・石段  
に並び加藤君が記念撮影した。祝賀会  
場「半ベえ」に送迎バスで移動し、参加  
57名うち県外6名(北海道1、関東  
57、関西2、岡山1、四国1)。直前の  
キャンセルが6名あり残念でした。加藤  
君の重森三玲庭園での記念撮影後、12  
時より開演した。黙祷の後(今年一年で

# 同期会報告



修道平日会 半ばえ庭園 2019年4月3日

4名逝去)遠来の八島君の乾杯発声の後、歓談に入り、恒例の都山流大師範小滝君の祝賀演奏、大谷君の二冊目の出版披露。各人のスピーチあり、2時間半はあつという間に経ち、板坂君の恒例の締めで、和氣あいあいのうちに散会いたしました。なお、昨年6月7日、卒業60年記念同期会で60周年が迎えられたことへの感謝の気持ちとして学園創始300年(2025年)慶事にお祝い(金一封)を贈ることとしていましたが、平成30年7月、世話人5名が母校を訪問いたし、贈り届けたことが席上報告されました。なおまた、後輩の「半ばえ」金井社長には送迎・写真印刷・設営等何から何までお世話になりました。紙上を借りて厚くお礼申し上げます。

## かけがえのない宝 修道一一会

久保田 喜之(高11回)

戦後の廃墟の中で幼・少年期を過ごし、その後の激しい復興期に青春時代を生き抜いてきた私たち世代は、世界に例を見ない急激な経済成長を支え牽引しました。その崩壊も経験した「バブルの申し子」といつても過言ではないだろう。

私たちが高校を卒業したのは昭和34年から人望並ぶ者なく、終生リーダー

シップが執れる人物という

ことで、総会において林正夫氏が決定した。発足以

来、歴代幹事長を中心にして、卒業時のクラスを母体にした各

幹事の地道な連携により徐々に結束が強まる中、昭和50年度後半を迎えた。

世話を5名が母校を訪問いたし、贈り届けたことが席上報告されました。なおまた、後輩の「半ばえ」金井社長には送迎・写真印刷・設営等何から何までお世話になりました。紙上を借りて厚くお礼申し上げます。



令和元年度修道一一会総会 林正夫君広島県議会勇退 令和元年(2019)6月3日



## 平成31年度 修道12回同期会のご報告

修道12回 同期会実行委員会 増本 光雄(高12回)

平成最後の同期会である。来年からは「令和」に入つて開催される。私個人としては年号を変えられるのははなはだ迷惑な話であると考えている。

昭和、平成、令和と生きてきた我々12回生は歴史を振り返る場合、いったい何年に起こった出来事であるのか?頭の回転の悪くなっている老人には西暦に置き換えるとさっぱり理解できないのである。

天皇陛下には何の恩恵も迷惑も受けていないと思ってるが、この年号の変化だけはいつも煩わしいと思いつけてる。つまりぬ年寄りの世迷い事をほざくのはいい加減にして本題に入ることにしよう。

我々12回生は弱冠28歳の時、今は亡り、やがて昭和58年の県議選応援のために会の力を結集する事になった。初出馬後9期36年ただ前へ前へと進み、いつの間にか卒業60年を迎えた。今や会員の高齢化は進み、多くの「よき友」を失ってきた。体調不良者の数もかなり上がるようになつた。最近では「あのころは良かった」と思うことの何と多い事か。漢の武帝の詩「秋風の辞」の末文を時折口ずさむ「歓樂極まりて哀情多し、少壯

幾時ぞ老いを奈何せん」平成から令和に新たな時代が始まった。長年かけて築き上げた「友情」という絆は、今では夫人たちも巻き込んで、海外、国内と旅を楽しみ、しばしば懇親会を開くことが会員の大きな楽しみになっている。昭和平成を駆けぬいた「一一会」は私たちにとって、かけがえのない永遠の宝である。

# 同期会報告



き大先輩達から同窓大会の開催を拝命した。心の準備も無いままに、無事終了まで走り抜けた。極めておつちよこちよいの集団であったため、まるでお祭り騒ぎで大会を楽しんで終わった。

現代の担当回の若者は我々よりも大きく時代背景が変わったということが一番の要因ではあるが、賢明であり、クールであり、事務的であると感じられる。

大会を楽しむ、楽しませるという要素は消え去り、大過なく処理していく方向で動いているように見受けられる。という次第で会がお座なりになつて行く傾向がある。

さて再びわれわ

れ12回のお話に戻しますと、28歳の時から1年も欠かさず本年度78歳まで60回も同期会を続けて来ています。

同期生も流石にお年を召しまして毎年6・7人の死亡通知が舞い込むようになります。

それも近年は加速度的に人数を増してきてるのであります。

世話人はその恐怖に耐えなくてはなりません。訃報が届く度にこんな役回りは引き受けのまではなかつたと

後悔ばかりしている現在であります。

それでも開催するからには立派にやります。そこで機に「哀れな結末を迎える前にこの辺で打ち止めにしよう」と決心をした。

同期会はそれまでの倍の参加人数を数えるに至りました。さて、その人数を減らさないように努めるのが大変な努力を要します。その過酷な条件をクリアして毎年少しずつではありますが参加人員を増やしていくております。今

回は1月から気候の良い4月12日に変更し、遠方の出席者が日帰りできるよう真っ昼間の13時から開催することにいたしました。年末には開催日の予告通知も出すという念の入れようであります。

同期生も流石に12回のお話に戻しますと、28歳の時から1年も欠かさず本年度78歳まで60回も同期会を続けて来ています。

世話人の危惧は外れ、これまで世話人の努力が報われ、これまで最高の71人を集めることができました。この写真が出席者全員の満面の笑顔の集合写真であります。篤どごろうじあれ！

**1956年卒  
修道中学6組会同窓会の報告**

世話人 増本 光雄（高12回）

開催日を変更したり、開催時間を早

めたり、いろいろ努力をしてみたが、暖簾に腕押しし。最早歯止めのしようがない。これを機に「哀れな結末を迎える前にこの辺で打ち止めにしよう」と決心をした。

同窓会の打ち止めの兆候はここ近年徐々に表れて来ていた。長年続いていた6組の『ゴルフコンペ』も昨年で打ち止めになっていた。9年続いた6組会のワゴン車による『大人の修学旅行』も10回をもつて数年前に終了していた。

2019年5月に乗用車による4人の日帰り修学旅行を試みたが、私の計画の不徹底によりいまいち盛り上がりに欠けた。

こうしてみると年月の経過（老化）といふものがあらゆる不利な条件を加速

度的に増幅させていつているのがひしひと感じられる。

6組会は広島駅前の我が家10畳の間で開催してきた。全盛期には31名が参集した。それが前回は16名である。この結果ではモチベーションを保ち続けるのは難しい。哀れな撤退はしたくない。華のあるうちに手締めにしたい。会の打ち切りはむしろ勇気ある決断だと思った。華もとつくりもおちよこも2卓のテーブルもごみとして廃棄処分した。一度と我が家で宴会は開けない。

それでもまだ我々同期生が出席可能な『同期会』と『同窓大会』は存続している。今はこの二つの会に全力を傾注して取り組む覚悟でいる。まあ、いつまでも何もかもうまくやつて行こうというのが無理な話である。

この最後の6組会の集合写真は緒方監督を始め広島カープの主力選手のサインが書き込まれた真っ赤な大きなこのぼりを掲げて撮影された。

カープも2018年でセリーグを3連覇した。こんなことがいつまで続くわけがないと思つて写真の鯉幟を一緒に撮影することにした。案の状、2019年度のカープは浮き沈みが激しく苦戦を強いられている。

一人の人間の力は知れているし、個人の人生でできることもたかが知れない。我々老人は残り少ない人生を自分で有意義に、且つ、愉しく過ごしていきたいと思っている。これが同期生全員の総意である。

何事も必ず終わりがある。やめる決断を下すこととも至極大切なことである。



# 同期会報告



遅れていた梅雨明け翌日、7月26日  
（金の夕刻、33名がRCC文化センター一  
階のフットパスに相集う。恩師の街道武  
司先生も杖を持つておられるとはいえ  
80歳半ばとは思えない矍鑠とした姿で  
今年も参加して頂いた。我ら15回生は  
昭和19年（1944年）～20年生れ、こ  
とし御年75歳になる世代だ。いうこと  
ろの「後期高齢者」。いくら元気とはい  
え医療費の負担割合の変更、自動車免

三宅 恭次（高15回）  
遅れていた梅雨明け翌日、7月26日  
（金の夕刻、33名がRCC文化センター一  
階のフットパスに相集う。恩師の街道武  
司先生も杖を持つておられるとはいえ  
80歳半ばとは思えない矍鑠とした姿で  
今年も参加して頂いた。我ら15回生は  
昭和19年（1944年）～20年生れ、こ  
とし御年75歳になる世代だ。いうこと  
ろの「後期高齢者」。いくら元気とはい  
え医療費の負担割合の変更、自動車免

街道先生「皆さんからのお誘いで、毎  
年参加させてもらっているが、今年で最  
後との思いです」「いやいや、先生まだま  
だ、次も是非出席して下さいよ」。

乾杯は大阪から参加の吉田幸弘君  
「6月末、東京の同期会に行つてまいり  
ました。19名参加、バニーガールの店で  
みんな大いに盛り上りました」と。  
あとは「席替えしながら、やはり昔  
話で盛り上がる！特に中学三年間、クラ  
ス替えがなかつたため「1組が、3組が  
：」とすぐに60年前にタイムスリップす  
る。高校編入の私などは羨ましい限り！！

島村 誠（高22回）  
許の更新時の認知症検査の実施等々、  
行政サイドからの通知で「高齢者」を  
意識させられてしまう。

宴もたけなわ、  
最後はやはり校歌  
「♪安芸の小富士…、  
♪若き健児…」、今年  
は長年尺八をやつてい  
る横山悦二君の伴奏  
付き、肩組み声張り  
上げて過ぎし青春時  
代に思いを馳せなが  
ら…、少なくとも「あ  
と10年は元気でいよ  
う」と。

我ら15回は「いち  
ご会」と称して毎月、  
美和CCを「主戦場」  
にゴルフをしている。  
4月には18回生と対  
抗戦を行つた。他の期  
からの「挑戦状」があ  
れば、受けて立つ!!



島村 誠（高22回）  
高校22回生は来年2020年に卒業50周年を迎えます。そこで、誰がやつても損な役回りと言われるまどめ役のお鉢が私に回つてきました。  
昨年から有志が集まりどんな企画にしようかと話し合っています。歳を重ねると広島に戻つてくる機会も少なくななりながら、先輩諸氏のお知恵をお借りしながら試行錯誤しています。

まずは、クラスごとに分けて連絡ルートの確認と名簿整理を行い、時期や場所、会費そして企画などを打ち合わせ



40周年（2010年）の時には、修道高校に140名近く集まり、サッカー  
コアより「おいお前」とあつという間に無  
邪氣な高校時代に戻り和気藹々の楽し  
い時間を過ごします。

高校に140名近く集まり、サッカーハイ  
校園紛争でクラスごとの卒業式となつ  
たため、行われなかつた合同卒業式を行つて、大いに盛り上り、テレビや新聞  
で話題になりました。

さて、あれから10年。70歳近くになる  
と体力気力の限界を感じ始め、サッ

ています。

そんな中、「定年後時間ができたか  
ら同期でゴルフコンペをやろうや」と有  
志が声をあげて、昨年から年2回ペー  
ス4組程度でゴルフ会を始めました。ス

ト

# 同期会報告



25回卒  
力・P観戦同期会

青井 雄次（高25回）

我々25回卒は、2014年に還暦同  
期会を開催し大盛況ではありました  
が、当時、皆60歳の節目を迎えてリタイヤ  
する人も増えて行くことから毎年大が

来年の50周年同期会は、8月10日前後 東京五輪が終わる頃に計画しています。幹事の一人から「七十にして心の欲する所に従へども、その矩を踰えず。最後の授業～あの青春のトキメキを永遠に。」とテーマをもらひながら、試行錯誤。同期のふれあいを大切にして人生を楽しむ憧れの70代へ。さてどうなりますか？

カ一やろうとか、当時のマドンナに逢いたいとかもトーンダウン、恩師の方々も少なくなりました。これからどのように人生を楽しむか？卒業生として母校にできることは何か？今高校教育の現場はどうなっているのか？等々、口だけは達者で話はあちこちに飛び、段々企

かりで無くとも同期会を実施してはどうかと提案が多数あり、当時の幹事一同もいたく感激し来年から今後毎年1回定期的にSNS有効活用により「有志の会」というスタイルで開催して行こうとの展開になりました。

2015年から小じんまりと実施をしていましたが、参加メンバーもほぼ固定化し、食べて飲んで騒いではマンネリそのものであまり意義を感じないとのことです。次回はチケットがほとんど取れないマツダスタジアムでのカープ観戦意見が大多数となりました。

そこで代表幹事の佐伯正道君が一括して引き受けてくれて2年越しの活動が実を結び、今年の6月21日の交流戦(オリックス)何とパルコテラス席を150人確保!!!

やでしたか伊藤作表幹事・村井君・井室君・永井君・沖広君・佃訓の尽力もあり、無事好天にも恵まれ盛大に開催できました。

29期(白バツチ)  
還暦記念同期会を開催

昭和52（1977）年3月卒業のわれわれ29期は、還暦を機に記念の同期会を開催いたしました。カープがセ・リーグ3連覇へ秒読み段階となつていて、平成30年9月15日からの一泊二日、

入手困難のカープチケットだけに過去に無い多数の参加（家族参加もOK）と読みましたが幹事の周知徹底が悪く最終50人の参加となりました。ただ首都圏・中京地区・関西地区からも泊まりがけで通常参加されない同期生が多数参加され思いの他旧交が深められました。

マツダスタジアムのバルコテラス席は何と4時から飲み放題・5時から食べ放題に加えキッチンが同フロアの奥に有りグッズタイミングで出来たての食事が提供されドリンクも多種で抜群の人気を博しました。

試合は残念ながら途中まで「今日も勝ち」ムードから逆転負けも大変な盛り上がりでした。

特にご家族で来られている方も多く、今までの同期会の常識を覆すエポック



れよつたの思いだしたわ」というひとことに場内大爆笑。一気に雰囲気は和やかなものとなり、その後は近況報告などを交えながら男子校ならではの大騒ぎが深夜まで繰り広げられました。翌16日、残暑のなか目を赤く腫らした

# 同期会報告



面々は、厳島神社の拝殿にて参拝。一同機会にということで希望者は「母校探訪ツアーハー」に参加。これは同期で修道の事務局長を務める竹川君の特別な計らいで企画されたもので、配置も外観もすっかり変わった校舎や体育館などこの後一旦解散しましたが、折角の機会にということで希望者は「母校探訪ツアーハー」に参加。これは同期で修道の事務局長を務める竹川君の特別な計らいで企画されたもので、配置も外観もすっかり変わった校舎や体育館など

面々は、厳島神社の拝殿にて参拝。一同機会にということで希望者は「母校探訪ツアーハー」に参加。これは同期で修道の事務局長を務める竹川君の特別な計らいで企画されたもので、配置も外観もすっかり変わった校舎や体育館などこの後一旦解散しましたが、折角の機会にということで希望者は「母校探訪ツアーハー」に参加。これは同期で修道の事務局長を務める竹川君の特別な計らいで企画されたもので、配置も外観もすっかり変わった校舎や体育館など

## 第32回修寿会総会・懇親会報告

幹事 田中 佳樹

修道中学校・修道高等学校退職教職員の集いである「修寿会」(会長・畠眞實、会員84名)の第32回総会・懇親会が平成30年(2018)10月13日(土)、12時からメルパルクHIROSHIMAで開催され、20名の参加をいただきました。

開会宣言の後、2月に逝去された風呂鞆会員のご冥福をお祈りし1分間の黙祷を行いました。

引き続いて畠会長から新会員のご紹介並びに歓迎及び開会の挨拶が行われました。その後、会員になられた横洲秀輝氏から入会のご挨拶を頂戴しました。

畠会長より「今年も、1年に1回の機会がやってきました。時の経つ早さに驚きます。今年も暑い夏でした。7月にはまたも豪雨による大きな、悲しい被害を蒙りました。会員の中には、長年

住み慣れておられたところから余儀なく退かれなくてはならなくなられた方もおられます。心からお見舞い申し上げます。

この一年の間にいろいろなことを経験されたことと想いまます。この会でなければ話すことができない思ふことがあります。学年主任・クラス担任のなかで3名の恩師が既に鬼籍に入られ、同期の物故者も判明しただけで21名を数えます。次の機会がいつになるかわかりませんが、また元気に再会して校歌を高らかに歌いあげたいものです。なあ、みんな!

元気で再会できます。今年も会うことができたことを素直に喜べる会になればいいと願っています。

元気で再会できた喜びと、それぞれの今を語り合う場にしたく、時間の限り語り合っていただきたいと思います。

『旨の挨拶が行われ、引き続いて小田和磨氏ご発声による乾杯が出席者全員のご唱和のもと声高らかに行われました。

懇親会では、お隣同志またテーブルを越えての懇親が続き、和気藹々のうちに有意義な時を過していました。今年はやはり、相次いで起つた自然災害の恐ろしさについての話が中心であつたように思います。

恒例行事である円陣を組んでの校歌斉唱の音頭を玉置勝之氏に、続いて有田嘉伸氏ご発声による万歳三唱を行ない、予定した時間を超過してのお開きとなりました。来年は10月12日(第2土曜日)12時の開会を予定しています。



第32回修寿会総会・懇親会 平成30年(2018)10月13日 メルパルクHIROSHIMA

記念写真 (参加者 (敬称略))

前列左から 街道・保澤・松尾・畠・小田(和)・河野・木元

後列左から 横洲・森川・木之上・小泉・内・有田・玉置・小田(玄)・三輪・坪井・木村・壱岐・田中

# 修道学園同窓会連合会・修道学園（中・高）同窓会

## 事業報告並びに収支決算、收支予算

**平成30年度 事業報告**  
(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

### 1. 修道学園同窓会連合会

事 項	開催日	会 場
監査会	平成30年05月11日(金)	修道中学校・修道高等学校
正副会長会議、幹事会・評議員会	平成30年06月08日(金)	ホテルセンチュリー21広島
正副会長会議、幹事会・評議員会	平成31年03月08日(金)	ホテルセンチュリー21広島

### 2. 修道学園(中・高)同窓会

#### (1) 事業

事 項	実施日	備 考
正副会長会議、幹事会・評議員会	平成30年05月11日(金)	ホテルセンチュリー21広島
会報誌「修道」84」発行	平成30年09月01日(土)	
正副会長会議、幹事会・評議員会	平成30年09月01日(土)	リーガロイヤルホテル広島
講演会「修道館から修道学校へ」講師 朝 真實先生	平成30年09月01日(土)	リーガロイヤルホテル広島
修道学園(中・高)同窓大会	平成30年09月01日(土)	リーガロイヤルホテル広島
第71回修道高等学校卒業式(71回生同窓会入会式)	平成31年03月02日(土)	修道中学校・修道高等学校
正副会長会議、幹事会・評議員会	平成31年03月08日(金)	ホテルセンチュリー21広島

#### (2) 同窓大会、支部、職域総会

総 会 名	開催日	会 場
東部修道会総会	平成30年05月26日(土)	福山ニューキャッスルホテル

江能修道会総会	平成30年06月10日(日)	サンビーチおきみ
関東支部のつどい	平成30年07月09日(月)	東京ドームホテル
広島市修道会総会	平成30年07月19日(火)	ホテルメレリクル広島
修道医会総会	平成30年07月21日(土)	ANAクラウンプラザホテル広島
平成29年度 修道学園(中・高)同窓大会	平成30年09月01日(土)	リーガロイヤルホテル広島
広島修道歯科医会総会	平成30年11月17日(土)	ANAクラウンプラザホテル広島
近畿支部総会	平成30年12月02日(日)	大阪新阪急ホテル
九修会総会	平成31年02月17日(日)	ホテルセントラーザ博多

#### (3) 活動支援

※高校1回生に卒業記念品を贈呈

※修道中学校・修道高等学校「運動班・文化班等」の活動支援(活動費支給)

大 会 名	大会開始日	備 考
NPT再検討会議等への平和首長会議高校生派遣事業	平成30年04月22日(日)	(高校)2名
平成30年度全国高等学校総合体育大会第60回全国高等学校登山大会	平成30年08月03日(金)	ワンダーフォーゲル班(高校)4名
第42回全国高等学校総合文化祭団体部	平成30年08月07日(火)	団体班(高校)1名
平成30年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会	平成30年08月17日(金)	水泳班(高校)12名
第45回全国中学生テニス選手権大会	平成30年08月18日(土)	テニス班(中学)10名
平成30年度全国中学校選手権水泳競技大会	平成30年08月18日(土)	陸上班(中学)1名
第3回国民体育大会馬術競技	平成30年10月01日(月)	(高校)2名
第49回ジュニアオリンピック陸上競技大会	平成30年10月12日(金)	陸上班(中学)1名
第9回全国高等学校選抜スポーツクラブ選手権大会	平成30年12月22日(土)	ワンドーフォーゲル班(高校)1名
第27回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会	平成30年12月24日(月)	ハンドボール班(中学1名)
第32回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2019	平成31年02月28日(火)	バスケットボール班(中学)1名
第41回全国選抜高校テニス大会	平成31年03月20日(火)	テニス班(高校)9名
第42回全日本アーチerコンテスト中学校の部審査会	平成31年03月21日(火)	スクールバンド班(中学)8名
第9回JSUF大会(日本高校生ジャグリング大会)	平成31年03月30日(土)	ジャグリング同好会(高校)1名

## 平成30(2018)年度 修道学園同窓会連合会 資金収支決算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異	摘要
分担金	2,056,000	1,378,000	678,000	各同窓会よりの分担金1,000円×1,378名 (中高282名、大学921名、大学院9名、会員166名)
預金利息	25,000	25,468	△468	国債利息、普通預金利息
雑収入	1,000	40,000	△39,000	理事長及び学長より祝金
小 計	2,082,000	1,443,468	638,532	
前年度繰越金	22,504,460	22,504,460	0	
収入の部 合計	24,586,460	23,947,928	638,532	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異	摘要
業務費	533,000	402,359	130,641	
会議費	192,000	148,379	43,621	幹事会・評議員会経費他
通信費	70,000	114,234	△44,234	幹事会・評議員会開催案内はがき、メール便送料
慶弔費	180,000	20,000	160,000	同窓大会祝金
諸費	91,000	119,746	△28,746	印刷代、封筒作成代
予備費	500,000		500,000	
小 計	1,033,000	402,359	630,641	
次年度繰越金	23,553,460	23,545,569	7,891	
支出の部 合計	24,586,460	23,947,928	638,532	

**貸借対照表** 平成31(2019)年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債・正味財産の部	
科 目	金 额	科 目	金 额
事業基金引当特定資産 普通預金 国債	8,234,003 3,255,596 4,978,407	事業基金引当金	8,234,003
一般会計資産 普通預金 定期預金 国債	23,545,569 8,543,736 10,000,000 5,001,833	剩余金	23,545,569
合 計	31,779,572	合 計	31,779,572

## 平成30(2018)年度 修道学園(中・高)同窓会 資金収支決算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異	摘要
入会金	864,000	846,000	18,000	@3,000円×282名(2018年度高3)
終身会費	2,016,000	1,974,000	42,000	@7,000円×282名(2018年度高3)
名簿売上代	27,500	38,500	△11,000	@5,500円×7冊
預金利息	60,000	68,863	△8,863	国債利息、定期預金利息、普通預金利息
雑収入	50,000	132,197	△82,197	2017年度同窓大会剩余额、寄附金
陶板画レプリカ売上代	1,000	30,000	△29,000	1枚
小 計	3,018,500	3,089,560	△71,060	
前年度繰越金	34,323,010	34,323,010	0	
収入の部 合計	37,341,510	37,412,570	△71,060	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	差 異	摘要
事業費	1,980,000	1,624,228	355,772	
激励費	500,000	335,000	165,000	全国大会出場選手等への激励費
同窓大会補助金	200,000	200,000	0	2019年度修道学園(中・高)同窓大会補助金
卒業記念品料	580,000	564,348	15,652	卒業記念品
その他の事業費	700,000	524,880	175,120	会報誌、同窓大会資料作成、他
業務費	1,602,000	1,341,688	260,312	
会議費	412,000	449,079	△37,079	合同会議、懇親会費他
通信費	350,000	250,884	99,116	電話代、メール便代ほか
慶弔費	220,000	132,400	87,600	祝金他
諸費	620,000	509,325	110,675	支部旅費、支部総会出席者旅費、支部旅費補助、印刷代他
その他の支出	288,000	282,000	6,000	
連合分担金	288,000	282,000	6,000	@1,000円×282名(2018年度高3)
予備費	500,000		500,000	
小 計	4,370,000	3,247,916	1,122,084	
次年度繰越金	32,971,510	34,164,654	△1,193,144	
支出の部 合計	37,341,510	37,412,570	△71,060	

**貸借対照表** 平成31(2019)年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債・正味財産の部	
科 目	金 额	科 目	金 额
事業基金引当特定資産 普通預金 国債	20,373,510 5,438,287 14,935,223	事業基金引当金	20,373,510
一般会計資産 普通預金 定期預金 国債	34,164,654 5,836,614 1,322,408 17,000,000 10,005,632	剩余金	34,164,654
合 計	54,538,164	合 計	54,538,164

# 平成30(2018)年度 修道学園(中・高)同窓大会 収支決算書

2018年4月1日から2019年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科 目	決算額	摘要
補助金	200,000	修道学園(中・高)同窓会より
広告収入	4,650,000	協賛広告、同期会
会員券裏面広告協賛	150,000	株式会社ヒロタニ
チケット	2,240,000	
祝金	180,000	修道学園、修道中高等学校、広島修道大学、広島修道大学同窓会、 広島修道大学院同窓会他からの祝金
預金利息	8	
記念品売上	1,450,000	
合 計	8,870,008	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	決算額	摘要
大会誌製作費	1,936,440	株式会社ボーラ印刷
大会運営費	5,049,878	
会場費	3,158,318	株式会社リーガロイヤルホテル広島
料理・飲料(ウイスキー、樽酒)・室料	1,589,750	
サービス料	158,975	
音響・映像・設営	346,570	
消費税	167,623	
フリードリンクプラン(税込)	895,400	
その他	1,891,560	
記念品販売仕入	1,453,120	株式会社広島東洋カープ、 株式会社プラスワンインターナショナル広島店
給食メニュー	208,440	株式会社グルメサービス
司会謝礼	60,000	
その他謝礼金	170,000	バケツサービスなど
広告宣伝費	162,000	広島朝日広告社
事務用品費・郵送費	211,520	
交通費	560,740	
会合費	314,398	
通信費	152,590	
雑費・手数料	49,028	
口座新規預金	2,400	
広告返戻金	50,000	二重入金分
合 計	8,488,994	
差引収支	381,014	余剰金として平成31年度一般会計に繰り入れ

# 2019年度修道学園同窓会連合会 資金収支予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
分担金	1,685,000	2,056,000	△ 371,000	各同窓会よりの分担金@1,000円×1,685名 (中高233名、大学1300名、大学院8名、鉢巻94名)
預金利息	25,000	25,000	0	国債・定期預金 普通預金利息
雑収入	1,000	1,000	0	
小 計	1,711,000	2,082,000	△ 371,000	
前年度繰越金	23,545,569	22,504,460	1,041,109	
収入の部 合計	25,256,569	24,586,460	670,109	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
業務費	592,000	533,000	59,000	
会議費	192,000	192,000	0	幹事会(6月・3月)、監査会他
通信費	200,000	70,000	130,000	幹事会開催案内はがき、役員改選用通信費他
慶弔費	180,000	180,000	0	各同窓大会祝金、歓迎祝他
諸費	20,000	91,000	△71,000	印刷代、事務用品他
予備費	500,000	500,000	0	
小 計	1,092,000	1,033,000	59,000	
次年度繰越金	24,164,569	23,553,460	611,109	
支出の部 合計	25,256,569	24,586,460	670,109	

(注)△は前年度予算に比べ、減少を示す。

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
収入の部 合計	37,273,154	37,341,510	△68,356	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
事業費	2,020,000	1,980,000	40,000	
激励費	500,000	500,000	0	全国大会出場選手等への激励費
同窓大会補助金	200,000	200,000	0	2020年度(中・高)同窓大会補助金
卒業記念品料	620,000	580,000	40,000	卒業記念品
その他の事業費	700,000	700,000	0	会報誌・同窓大会資料作成、HP更新サポート料他
業務費	1,662,000	1,602,000	60,000	
会議費	412,000	412,000	0	合同懇親会経費他
通信費	430,000	350,000	80,000	電話代、メール便代他
慶弔費	220,000	220,000	0	祝金他
諸費	600,000	620,000	△20,000	支那助成金、支部総会出席者旅費補助、修道杯補助、印刷代他
その他の支出	283,000	288,000	△5,000	
連合分担金	283,000	288,000	△5,000	@1,000円×283名(2019年度高3)
予備費	500,000	500,000	0	
小 計	4,465,000	4,370,000	95,000	
次年度繰越金	32,808,154	32,971,510	△163,356	
支出の部 合計	37,273,154	37,341,510	△68,356	

(注)△は前年度予算に比べ、減少を示す。

# 2019年度修道学園(中・高)同窓会 資金収支予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
入会金	849,000	864,000	△15,000	@3,000円×283名(2019年度高3)
終身会費	1,981,000	2,016,000	△35,000	@7,000円×283名(2019年度高3)
名簿売上代	27,500	27,500	0	@5,500円×5冊
預金利息	50,000	60,000	△10,000	国債・定期預金・普通預金利息
雑収入	200,000	50,000	150,000	2018年度同窓大会余剰金
陶板画レプリカ売上代	1,000	1,000	0	
小 計	3,108,500	3,018,500	90,000	
前年度繰越金	34,164,654	34,323,010	△158,356	
収入の部 合計	37,273,154	37,341,510	△68,356	

(支出の部)

(単位:円)

科 目	予 算	前 年 度 予 算	差 異	摘要
事業費	2,020,000	1,980,000	40,000	
激励費	500,000	500,000	0	全国大会出場選手等への激励費
同窓大会補助金	200,000	200,000	0	2020年度(中・高)同窓大会補助金
卒業記念品料	620,000	580,000	40,000	卒業記念品
その他の事業費	700,000	700,000	0	会報誌・同窓大会資料作成、HP更新サポート料他
業務費	1,662,000	1,602,000	60,000	
会議費	412,000	412,000	0	合同懇親会経費他
通信費	430,000	350,000	80,000	電話代、メール便代他
慶弔費	220,000	220,000	0	祝金他
諸費	600,000	620,000	△20,000	支那助成金、支部総会出席者旅費補助、修道杯補助、印刷代他
その他の支出	283,000	288,000	△5,000	
連合分担金	283,000	288,000	△5,000	@1,000円×283名(2019年度高3)
予備費	500,000	500,000	0	
小 計	4,465,000	4,370,000	95,000	
次年度繰越金	32,808,154	32,971,510	△163,356	
支出の部 合計	37,273,154	37,341,510	△68,356	

(注)△は前年度予算に比べ、減少を示す。

# ご寄附のお願い



学校法人 修道学園  
理事長  
林 正夫



修道中学校 修道高等学校  
校 長  
田原 俊典

## 激しく転遷する時代の教育研究活動充実のために

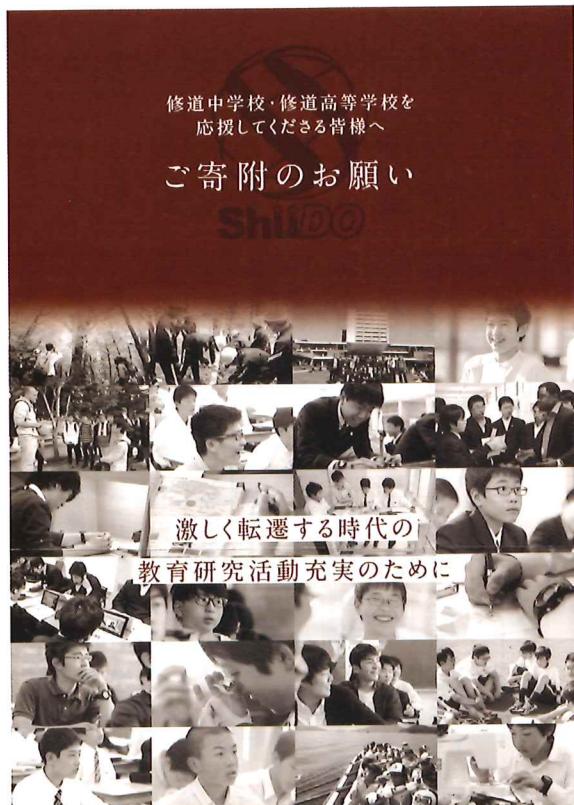
常日頃、修道中学校・修道高等学校の教育活動にご理解・ご支援をいただいているすべての皆様に感謝申し上げます。

今まで、本校同窓会の皆様の強大な募金活動のおかげをもちまして、学校資金だけでは賄えない教育環境施設等も整備され、生徒たちは日々笑顔で充実した学校生活を送っています。彼らのこうした姿が本校を目指す小学生・中学生たちにも伝わり、「修道中学校・修道高等学校で学びたい」という強い志望動機を喚起していると感じています。

周知のごとく、我が修道中学校・修道高等学校は**広島藩藩校に由来し、1725(享保10)年の創立以来300年(2025年)の歴史を誇る全国有数の伝統校**であります。これまでの長い年月、「**知徳併進」「質実剛健**」を旗印として各界に多数の優秀な人材を輩出し、我が国の発展に大きく寄与してまいりました。しかしながら、現在、国策としての教育改革が急ピッチで進められており、教育界はその様相を大きく変えつつあります。本校が今後、これまでの輝かしい伝統と実績をさらに発展させるためには、国公立学校の教育実践内容に対して、**私学としての独自性と優位性を確固たるものにしていく必要があります。**

しかし、これらの実践に際しては、本校の運営資金ではまかないきれない多額の費用が発生します。今後の修道中学校・修道高等学校の発展を考えると、保護者負担は可能な限り軽減すべきだと考えています。そこで、この度、同窓生の方々をはじめ広く本校に関係するすべての方々に、**インターネット等を利用して恒常に、簡易にご寄附いただけるシステムを構築いたしました。**

修道中学校・修道高等学校で学ぶ生徒たちが、柔軟かつ強靭な精神力を保持した人材として成長できるよう、学園全体で日々の教育に鋭意努力してまいる所存です。これから社会を力強く牽引していく各界のリーダーを育成するために、本校の教育改革の趣旨をご理解いただき、ご支援賜りますことを切にお願い申し上げます。詳しくはご寄附のパンフレットまたはHPをご覧下さい。



# 母校ニュース



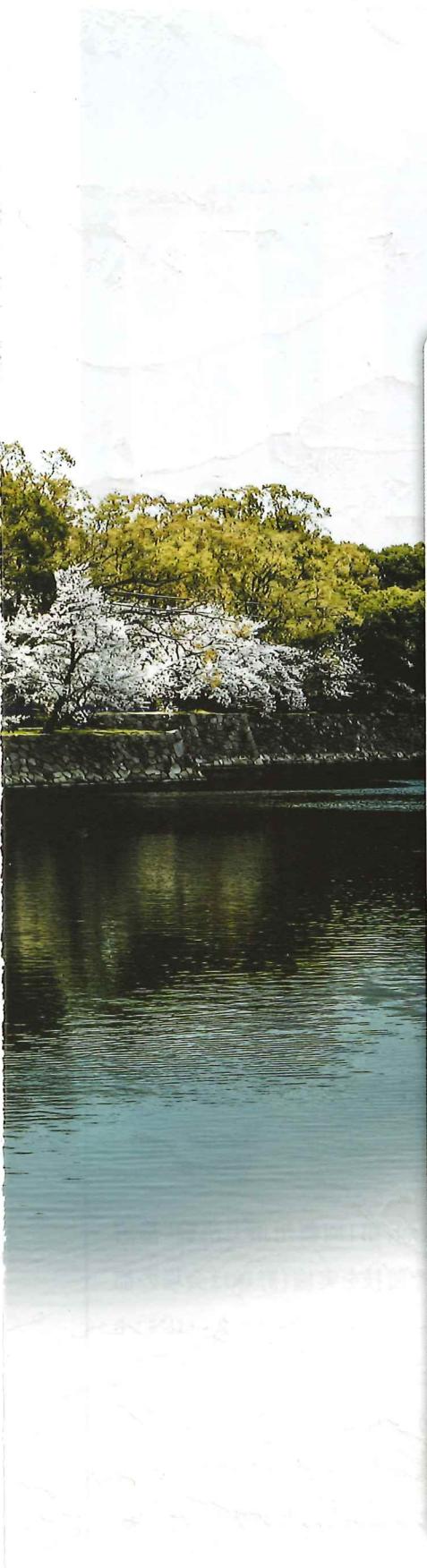
## 第1回 藝州頂上決戦「修國戦」 開催報告



5月21日(火)晴天の下、浅野氏ゆかりの修道中学校・高等学校と広島国泰寺高等学校が、第1回藝州頂上決戦「修國戦」と銘打って、運動班(部)の対抗戦を開催いたしました。両校にクラブのある全10種目で競技を実施(野球は会場の都合により綱引きで、陸上はリレーで勝負)し、9勝(バスケットボール・バーレーボール・サッカー・テニス・ソフトテニス・バドミントン・剣道・陸上・野球)1敗(卓球)の成績で修道が栄えある第1回の総合優勝を飾りました。

開会式では広島国泰寺が応援団による演武とチアリーディング部による演技を、修道が少林寺拳法班による演武を行い、閉会式では両校の校歌を広島国泰寺の吹奏楽部と修道のスクールバンド班が合同で演奏するという演出を見せて、両校生徒2500名が集まった会場は大いに盛り上がりいました。また、今回は(昨年度実施のプレ大会では叶わなかった)一般の方々による観戦が実現し、保護者やOBなど両校関係者約600名がたくさんのお声援を送って下さいました。

来年度以降、文化班の交流も視野に入れながら「修國戦」の開催を継続することによって、両校が「ともに広島を支えあうのだ」という気概を育んでいければと考えております。来年度以降の「修國戦」においても、母校修道へのご声援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



## 事務局 だより

### 写真・資料提供のお願い

修道学園(中・高)同窓会では、過去の写真・資料などを収集しております。写真・資料をお持ちの方は、是非ご提供くださいますようお願いいたします。提供いただきました資料は、会報誌や三百年学園史の資料として使わせていただきます。ご協力よろしくお願ひいたします。

### 住所変更手続きのお願い

会員の方で住所・電話番号・勤務先・メールアドレス等変更になった方は、変更手続きをお願いします。

変更手続きは、修道学園(中・高)同窓会ホームページの住所変更登録フォーム、または同窓会名簿内の添付ハガキでご連絡ください。電話・FAXでも結構です。ご協力お願ひいたします。(本ページ下部参照)

### 会員名簿第37号の発行について

現在、名簿委員会(委員長 貫名 賢)において、「会員名簿第37号」を発行する準備を進めております。発行は2020年3月の予定で、今回も名簿発行業務は、(株)サラトに委託しております。

より良い名簿作りに向けて努力いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

#### ご注意

本同窓会の名をかたって名簿を販売するケースが頻繁に起こっています。不審なハガキや電話等にはお答えにならないようお願いします。同窓会が名簿を発行する場合は、必ず同窓会長名で調査を行います。

## 修道学園(中・高)同窓会事務局

〒730-0055 広島市中区南千田西町8番1号  
TEL (082)241-6686 FAX (082)249-0870  
E-mail: dosokai@shudo-h.ed.jp